

# 箕面ユネスコ協会 ニュースレター

発行 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟  
箕面ユネスコ協会事務局  
〒562-0013 箕面市坊島 4-5-20  
みのおキューズモール2Fみのお市民活動  
センター内 箕面ユネスコ協会 (メルマガ)  
E-mail sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp



- ◆ 目次 ◆
- 活動報告
- お知らせ

♪ ホームページ折々に更新中!  
「箕面ユネスコ協会」  
で検索してください♡

## ● 今年で8年 11回目「がんばろう!つばさネットワーク」東北へ

「がんばろう!つばさネットワーク」北摂つばさ高校を中心に、春日丘高校、帝塚山泉ヶ丘の生徒等、43名、7月12日～16日まで、11回目の東北支援ボランティアに行ってきました。大阪からバスで、北陸道を通り宮城県気仙沼まで14時間。南三陸町防災庁舎、宮城県南三陸町の防災対策庁舎から防災無線で町民に避難を呼び掛け続け、津波の犠牲になった町職員遠藤未希さんのご両親からの聞き取り、気仙沼市東日本大震災遺構・伝承、気仙沼 子ども支援NPO「浜わらす」さんの子どもたちが植えた田んぼの整備、大島では牡蠣の養殖業を再開した小松さんのところでボランティアを行いました。最終日は宮城県立気仙沼高校との交流、宿泊は、気仙沼八瀬地区の「森の学校」の皆さんの家で民泊。2日間お世話になりました。



2019年4月3日気仙沼大橋が開通しました

— 訪問した施設や交流先 —

◆東日本大震災遺構・伝承館

2019年3月10日（日）オープン】震災遺構の気仙沼向洋高旧校舎を公開するため整備し、3月に開館した気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館は、将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え、警鐘を鳴らし続ける「目に見える証」として活用し、気仙沼市は「津波死ゼロのまちづくり」をめざしています。



◆気仙沼 子ども支援 NPO 浜わらす「はまわらす」

震災によって海から遠ざかってしまった子どもたちを地域の「自然」「人」「暮らし」を通し、再び海につながる活動をしている団体のお手伝い。「浜わらす」とは、気仙沼・東北の方言で「浜」の「わらす＝子ども」を意味します。



◆南三陸町防災庁舎、

宮城県南三陸町の防災対策庁舎から防災無線で町民に避難を呼び掛け続け、津波の犠牲になった町職員遠藤未希さんのご両親との出会い。



◆宮城県立気仙沼高校との交流

現地高校生現在の気持ちや現状を知るなど、8年間続く交流はとても盛り上がり、あっという間の時間でした！

(坂口 一美)



## ●箕面市立豊川北小学校 5年生● ～総合的な学習「豊北 つながりプロジェクト」～

総合的な学習「豊北 つながりプロジェクト」に協働させて頂いています。今回は、ネパールとの出会いを通して、子どもたちの今や未来の生き方に返してほしいと願っての活動です。



7月3日には、大阪の大学で学ぶ ルペシュさんに、ネパールの自然や暮らしについて話して頂きました。ルペシュさんが生まれたパンチェッタ村の山々は息を飲む美しさ。家族を大切にしたり暮らしぶりとともに、お金が必要な場合は大切に飼っている家畜を手放さ



♪ハンカチ落としとぞっくりなネパールの遊びを楽しみました

ねばならないこと、過疎化が進み学校が無くなってしまったこと…など、村が向き合っている課題についても知ることができました。「何事にもあきらめず取り組んでいこう」子どもたちへのメッセージです。パンチェッタ村からディンゴジ村、首都カトマンズでと学び続け、薬剤師の資格をとって働き、今は日本の大学で勉強を続けているルペシュさんの生き方から、あきらめない心が伝わったことと思います。



♪学んだことや感謝の気持ちを伝えてくれる子どもたち。



ユ  
からの

7月10日には、春日丘高校2年生の井上憲一さんと重松慧さんを招き、今春のネパールスタディーツアーで体験したこと、気づいたことを話して頂きました。ホストファミリーとの生活は驚くことの連続で、ルペシュさんの時と同様に、次々と子どもたち質問が続きます。どうしてネパールへ行こう



♪質問が次々と。積極的な子どもたちの力で楽しい学びの場になりました



♪笑顔とハイタッチで授業が締めくくられました

と思ったの？おいしかった食べ物は？電気は通っていますか？印象に残ったことは？トイレ事情は？…明るく生き生きと答えてくださるお二人を通し、ネパールへの親しみが積み重なったように思います。2学期も活動は続く予定です。子どもたちとの再会が楽しみです。

(大濱 淳子)

### 〈子どもたちの感想より〉

- ♪すごく話が分かりやすく、一つ一つの説明がていねいで楽しかったです。
- ♪ここ（日本）では当たり前なことも、他の国では当たり前でないことが分かって、一つ一つの物を大切にしようと思いました。たくさんの良い所があって、良い人たちだなと思いました。
- ♪ネパールの人に「今ほしい物はなんですか？」と聞いても、「家族がいるからいらない」と言っていて、かっこいい！と思いました。そんなことをいうことができる人になりたいなあとと思いました。

## ● 災害支援 第6 岡山県倉敷市真備町でのボランティア

平成1年6月22日（土）に西日本を中心とした豪雨で大規模な冠水被害のあった岡山県倉敷市真備町で、箕面ユネスコ主催の災害支援ボランティアを行いました。岡山県倉敷市では、ボランティア不足が深刻になっています。そのような中、北摂つばさ高校、みなさんが参加下さいました。細く長い支援を私たちはめざしています。



## ● 2019 年度箕面ユネスコ総会を開催

5月19日（日）午前10時～12時30分、萱野小学校視聴覚室で2019年度総会を開催しました。来賓には、萱野小学校 荻澤校長、大阪府ユネスコ連絡協議会 中馬会長ご夫妻、日本ユネスコ協会連盟 米田顧問をお迎えしました。お忙しい中のご参会にお礼申し上げます。

坂口会長からは、高校生や大学生と行ったネパール、パンチェッタ村でのスタディツアーをはじめとする、昨年一年間の事業報告がありました。さらに、電気の無い島フィリピンのマガワラ島での活動、市内の小学校で行った数々の活動、しっかりと定着してきた東北物産展のことなどを報告がありました。

恒例のプチ3.11を忘れない気仙沼の食材を使った「食を楽しむ会」も行いました。毎回好評の気仙沼大島からの牡蠣は、今回はsold out。その分、岡山真備からの食材を加え、支援への思いを盛り込みました。



### ★お知らせ★

#### 近畿ブロックユネスコ活動研究会 in 大阪

2019年10月5日（土）・6日（日）

堺市総合福祉会館 9時50分開始 16時35分閉会

詳細はチラシをご覧ください！ぜひ、ご参加ください

